

◇アンケート実施期間 2022年1月

◇対象利用児童生徒数…38名

◇回収数…22名

◇回収率…59%

放課後等デイサービスくれよんスクール評価表（利用保護者用）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	今後の対応
環境・ 体制設備	①	こどもの活動等スペースが十分に確保されているか	86%	14%		・よくわからない	・限りあるスペースを子どもたちが少しでも過ごしやすく生活できるよう工夫していきます
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	86%	14%		・専門性についてはよくわからない	・施設全体の職員数と職種につきましては施設内に掲示してありますので、ご確認ください
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	59%	31%	10%	・環境は大切なので是非もう少し新しい建物で明るい場所があると良いと思います。そのために私たちにできる事はどんどん協力します。 ・玄関の導線が悪い ・身体の不自由な方には優しくありません ・建物の老朽化が進んでいる。	・こども用の施設構造ではないため不自由な思いをさせてしまっています。令和5年度には現在よりも配慮された建物に移れるよう努力します。
適切な 支援の 提供	④	こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	95%	5%			・引き続き、丁寧に計画し支援していきます ・お子さんに合わせて対応できるよう努めます
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	91%	9%		・長期休みの利用時に予定の詳細まで知ることができ安心している。 ・普段の活動内容を知りたい	・利用されるお子様が楽しく生活が送れるよう、今後も工夫していきます
保護者への 説明等	⑥	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				・引き続き丁寧な説明を心掛けます
	⑦	日頃からこどもの状況を保護者と伝えあい、こどもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	95%	5%			・引き続き職員研修や会議等を行い、職員の質の向上を図ります
	⑧	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91%	9%		・子どもの服のサイズ等の不具合や、学習への取り組み方のアドバイスや励まし方など細かに教えていただき助かりました。	・半年に1回は面談の準備があります。それよりも間隔を詰めたご希望がございましたらご相談ください ・心理士による発達相談もっておりますのでご利用ください
	⑨	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				・苦情受付窓口を設けておりますので、必要があればご利用ください
	⑩	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%			※無回答1	・慌ただしいお迎えの時間の中で、丁寧に話ができる環境を整えていきます ・お時間がございましたら、午前中の時間も職員がお話を聞く時間を設けてありますので、ご利用ください
	⑪	個人情報に十分注意しているか	95%	5%			・引き続き、個人情報に注意していきます
非常時 等の 対応	⑫	緊急時対策マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	95%	0%	5%		・緊急時対策マニュアルは、毎年年度初めに文書にて保護者の方にお配りしています ・感染症対策マニュアルにつきましては、厚労省等より通達があったタイミングで文書を配布したり、掲示したりしています
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	91%	9%			・定期的に避難訓練を行い、また、水消火訓練や煙体験もあわせて行っています
満足 度	⑭	こどもは通所を楽しみにしているか	100%			・大好きな居場所であり休日も行きたいと楽しみにしている。	・お子さんが楽しく通えるよう引き続き努力します
	⑮	事業所の支援に満足しているか	91%	9%		・細かいところまで配慮して下さるので大満足です・とても安心して預けられます。ありがとうございます ・たまに学校に行きたくない日もその後にくれよんの利用が控えている日は頑張って学校に行きます	・支援に満足していただけるよう努力します

◇アンケート実施期間 2022年1月

◇職員数…17名

◇回収数…15名

◇回収率…88%

放課後等デイサービスくれよんスクール評価表（事業所用）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	職員の意見	今後の改善点等
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	86%	14%	0%		・限られたスペースを有効に使えるよう工夫していく
	②	職員の配置数は適切であるか	86%	14%	0%		・非常勤職員が大多数を占める職員配置のため、臨機応変な対応が難しい現状ではあるが、職員数が足りないときは、施設が一丸となり協力体制を整えていく
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	33%	40%	27%	・既存の建物(設備)の中、配慮を要する場合は工夫しながら行っている	・賃貸で借用しているため、今後も整理整頓に心掛け工夫して利用していく
業務改善	④	保護者向けにアンケート等を実施し、保護者の意向等を把握し業務改善につなげているか	86%	14%			・アンケート結果については、社協ホームページに掲載してあります
	⑤	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	86%	14%		・コロナ禍で減っている	・ネットを活用しズーム研修等を取り入れている
適切な 支援の 提供	⑥	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%			・引き続きプログラムを計画する時間を設けていく
	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	93%	7%			・引き続き職員間で意見やアイデアを出し合える時間を設けていく
	⑧	平日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	93%	0%		※無回答1	・職員会議等で、話し合う時間を多く設けていく ・普段から職員間のコミュニケーションを心掛ける
	⑨	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	100%				・支援に係る職員が共通理解をもって支援できるよう引き続き行っていく
	⑩	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	86%	14%		・支援体制(内容の振り返り)共通理解を図ること ・振り返りの時間が足りない	・支援終了後の時間を有効に使うために時間厳守を心掛け、共有する時間を大切にしてい ・クラス単位で会議の機会を設け打ち合わせができるようにしている
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	86%	14%			・要点をまとめた記録の取り方を再度確認していく
関係機関・ 保護者との 連携	⑫	学校との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	73%	20%	7%	・コロナ禍で難しい	・欠席確認のため、事業所から関係学校へFAXを送り対応している ・関係学校との支援会議を通して引き続き情報の共有を図っていく
	⑬	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	93%	7%			・限られた時間を有効に使っていくとともに、必要に応じて、保護者と話し合う機会を設けていく
	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	93%	7%			・職員のシフトや休みの関係で必ずしも担当職員が参画できない現状ではあるが、どの職員でも対応できるよう質の向上に努めていく
保護者への 説明責任	⑮	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	80%	20%			・心理発達相談を有効に使い、助言や支援につなげていく ・管理者が窓口となり相談を受ける体制を整えていく
	⑯	個人情報に十分注意しているか	100%				・引き続き、十分に注意していく
	⑰	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				・引き続き、十分に配慮していく
非常時 等の 対応	⑱	緊急時対策マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に通知しているか	100%				・引き続き、年度当初に緊急時対策マニュアルを保護者に通知するとともに、必要に応じて他のマニュアルを配布していく
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%				・引き続き、避難訓練のなかに、水消火訓練や体験を行い、いざという時にそなえていく
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%				・引き続き、年1回は虐待研修を実施していく、適切な対応ができるようにしていく